

広報

ふじ

平成27年

4 | 5 No.1098

もくじ

- ② 平成27年度施政方針
- ⑥ 平成27年度当初予算
- ⑧ 富士市教育プラザがオープン！
- ⑩ 暮らし・しごと相談窓口を開設
／Radio-fの番組変更
- ⑪ まちかどネットワーク
- ⑫ 暮らしのたより
- ⑱ 富士市写真館

3月14日 「おもいっぎり壁画！さよならまちづくりセンター」(富士駅北まちづくりセンター)



小長井市長の平成27年度 施政方針

「誰もが生涯青春を

謳歌おうかでききるまち富士市

「飛翔の年」

市長は、市議会2月定例会で平成27年度の市政運営の基本姿勢と重点施策を盛り込んだ「施政方針」を発表しました。

今回は、その基本姿勢と施策の概要を紹介します。

市政運営の基本姿勢

1 「元気ある富士市」の再生

企業の高度化・高付加価値化に向けた取り組みを引き続き支援し、強靱な産業構造の実現を図ります。
また、大学などに進学した若者の大都市圏での就職が、人口流出の大きな要因であると考えられていることから、やりがいのある多様な雇用場の創出を推進します。

2 あらゆる自然災害から市民・企業の生命と財産を守る、盤石ばんしやくの防災体制の確立

想定される南海トラフ巨大地震などの自然災害への備えに万全を期すため、田子の浦港周辺の津波対策などを進めるとともに、市民・企業との連携強化を図り、自然災害による死者ゼロに向けて、全力で取り組みます。



3 市民の安心を支える質の高い保健医療・福祉の実現

市民一人一人の健康行動を後押しし、市民の生活習慣などの改善を目指します。

また、年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが住みなれた場所で、自立した生活ができるよう、地域や医療・介護などの関係機関との連携を強化します。

さらに、支援が必要な人の早期自立に向けた相談窓口の充実など、セーフティネット（生活保障制度の一層の強化に努めます。

4 すべての世代が子育てを喜びと感じられる社会の構築と、未来を担う子どもや若者へのきめ細かな学びの場の提供

誰もがより安心して、子どもを生み、育てることができ環境の整備に取り組みます。

また、今年度を「教育元年」と位置づけ、大胆な組織の改編を行うことにより、教育行政の役割を明確化し、学校教育や青少年教育などの分野において、次代を担う子ども・若者の学びや成長に対する支援体制の強化を図ります。

5 このまちに住み続けたい、このまちを訪れたいと思われる、魅力あるまちづくりの推進

世界遺産である富士山をはじめ、自然や産業、文化、食などさまざまな富士市の魅力を共有の財産として、誇りや愛着を持って市内外に発信し、観光交流や移住・定住の促進を図るシテイプロモーションを積極的に行います。

4・5ページでは、「第五次富士市総合計画」に位置づけた7つの柱に沿って、具体的な事業を紹介いたします。

平成27年度 施策の概要

★は、「富士市都市活力再生ビジョン」に位置づけた事業です。

※「富士市都市活力再生ビジョン」は、「第五次富士市総合計画」に掲げる「富士山のふもと」しあわせを実感できるまち「ふじ」の実現を目指す、平成25年3月に策定した行政計画です。

安全で暮らしやすいまち

【防災対策】

- ★ラジオエフにおいて、防災に対する知識を深める情報番組を開始
- 幅広い世代が楽しんで学べる防災イベント「ふじBoou Sai 2015」の開催



【防災施設整備】

- ★田子の浦港富士埠頭周辺の津波防潮堤の予備設計及び用地調査の実施
- ★吉原駅北側への津波避難タワーの建設

- ★吉原下水処理場跡地にヘリポートを備えた防災倉庫を建設
- 町内会が所有する防犯灯のLED化の促進

【防犯】

【消費生活】

- 消費生活センター相談員の増員

【消防・救急・救助体制】

- 富士宮市との消防通信指令業務の共同運用開始

【治水対策】

- 富士早川、下堀川及び上堀放水路の整備

健やかに安心して暮らせるまち

【保健予防】

- 「ふじさん青春度指数」と「ふじさん青春マイレージ」事業の実施
- 新たに定期化された水痘と高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種の促進

【地域医療】

- ★看護師の市内医療機関への就業を促進するため、修学資金の貸与の実施

【中央病院】

- 精神神経科の外来診療を再開

- 手術室とICU（集中治療室）の整備、増床

【保育環境の整備】

- （仮称）富士川第二幼稚園の建設

- 富士川第一幼稚園を富士川第一小学校内に移転、整備
- 公立幼稚園・認定こども園幼稚園部などの保育料を、国基準と比較しておおむね3割軽減

- 地域型保育事業を運営する事業者への支援の実施

【高齢者福祉】

- 「ふじパワフル85計画Ⅳ」に位置づけた諸事業の実施

【障害者福祉】

- 障害福祉課内に基幹相談支援センターを設置

【生活困窮者自立支援】

- 生活困窮者の自立相談のための窓口を設置

産業が交流するにぎわいのまち

【シティプロモーションの推進】

- ★「富士山と、「運動の推進」
- ★「全国工場夜景サミット」の誘致

- ★海抜ゼロメートルから山頂まで歩く「（仮称）富士山登山ルート3776」の開設

- ★婚姻カップル祝福事業の実施

- ★「ふじさんてらすMireru」を活用したイベントの実施



【観光振興】

- ★市民との協働による大淵笹場エリアの整備
- ★コンベンション開催助成制度の拡充による一定規模の会議やスポーツ大会等の誘致、留置

【工業振興】

- ★生産現場改善リーダー養成セミナーの開催

【産学官連携】

- ★静岡大学と市内企業の製品やサービスの改良・改善・販路開拓などについての協働事業の実施

【田子の浦港】

- ★「田子の浦港振興ビジョン」に基づいたイベントの開催

【林業振興】

- ★「FUJI HINOKI MADE」ブランド定着化に向けた情報発信

【商業振興】

- プレミアム商品券の発行

【農業振興】

- ★皇室への献上茶製による本市のお茶と「天下一製法」を全国にPR

人と自然が共生し 環境負荷の少ない まち

【地球温暖化防止対策】

- 未利用間伐材を燃料とした木質バイオマスエネルギーの利活用調査の実施

★公共施設の空調設備等への地下水熱導入可能性の検討

【生活環境の美化】

- 「(仮称)だれもが快適に過ごせる美しいまちづくりの推進に関する条例」の制定

【廃棄物対策】

- 資源物指定袋による「その他の紙」の収集と、既存の資源物集積所における「衣類・布団類」の収集の開始

【上水道】

★八代町配水池の整備

【新環境クリーンセンター】

- 用地取得交渉の開始と上水道管等の整備

【公共下水道】

- ★下水道施設の長寿命化や、マンホール浮上防止など耐震対策の推進



東部浄化センター

【浄化槽】

- 補助制度の周知及び、浄化槽の設置・適正な維持管理

魅力ある教育を 実現するまち

【学校教育】

- 富士市教育プラザの開所
- 総合教育会議の設置
- コミュニティスクール(学校運営協議会制度)事業の実施

★放課後学習支援ボランティア事業を全小学校で実施

● 特別支援教育サポート員の増員

- 吉原第二中学校と吉原東中学校の屋内運動場の改築

【青少年健全育成】

- 青少年体験交流事業「キズナ無限∞の島」の実施



- 富士市教育プラザ内に、社会生活に不安を抱える若者を支援する相談窓口を開設

【文化振興】

- 博物館の耐震・リニューアル事業の推進
- 旧東泉院の宝蔵の修復や岩淵鳥居講の記録撮影、旧小休本陣常盤家住宅の補修

【スポーツ振興】

- 東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致

人にやさしい 便利で快適なまち

【都市計画】

- 「第四次国土利用計画富士市計画」の策定
- 旧富士川町域山間部の都市計画区域編入への取り組み
- 「(仮称)富士市事前都市復興計画」の策定

【市街地整備】

- ★新富士インターチェンジ周辺地区の街区造成や道路築造等の工事
- 新富士駅南地区土地区画整理事業の効率的な整備手法の検討

★民間事業者による富士駅南口優良建築物等整備事業と、富士駅北口の地権者組織の取り組みを支援

【道路整備】

- ★本市場大淵線や新富士インター城山線、五味島岩本線などの整備
- 通学路の歩道整備
- ★富士駅周辺地区の歩道のバリアフリー化

【公共交通】

- 吉永北・神戸地区におけるコミュニティ交通の実証運行を実施
- ワンコインタクシーの実験運行を実施



【公園・緑地】

- 「緑の基本計画」の策定
- ★富士川左岸緑地の実施設計
- 「第二次富士市住宅マスタープラン」の策定

【住宅政策】

- ★若い世代の転入を促進する住宅取得助成制度「スミドキU-40」の実施
- 「空家等対策計画」の策定に向けた実態調査

市民と創る 新たなまち

【コミュニティ活動】

- まちづくり協議会の活動を支援
- 「(仮称)まちづくり活動推進条例」の制定
- 富士駅南まちづくりセンターの一部改築

【市民協働】

- 協働事業提案制度の実施

【男女共同参画】

- 小・中学校と連携し、次代を担う若い世代への啓発を強化
- 市役所におけるロールモデルになる女性職員の育成

【広域行政の推進】

- 富士箱根伊豆交流圏市町村ネットワーク会議会長市として、静岡・神奈川・山梨各県及び構成市町村との連携を進め、サミットを開催

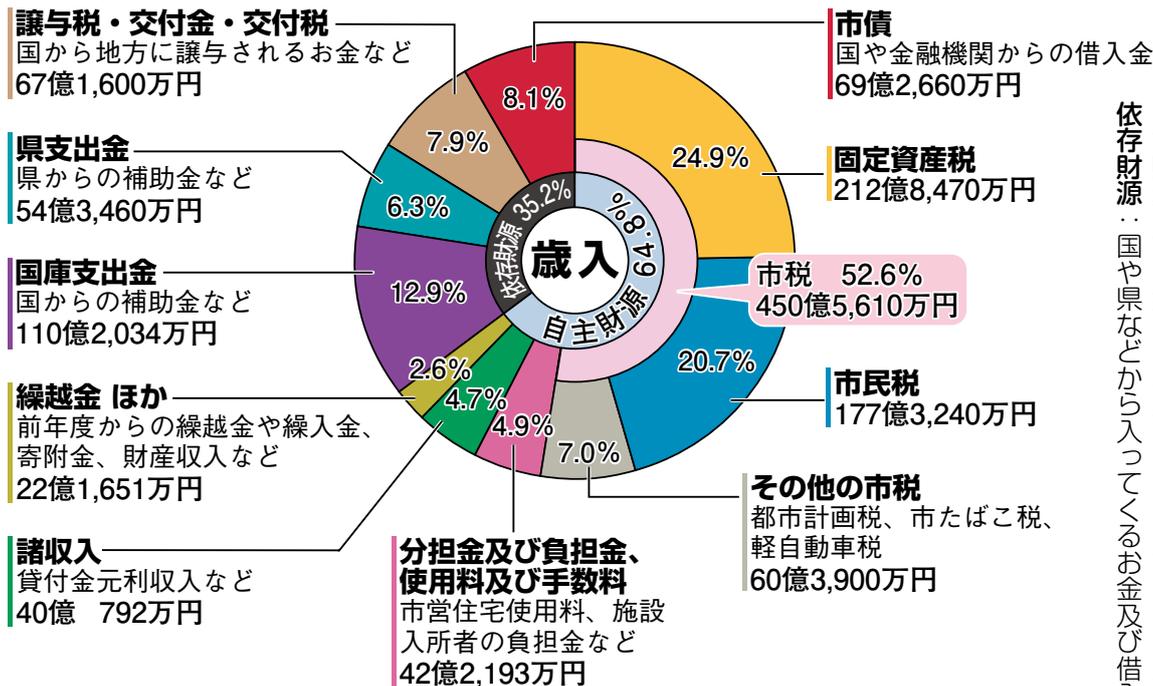
※「平成27年度 施政方針」の全文は、市ウェブサイト(くらしと市政)↓市政情報↓施策・計画↓施政方針↓平成27年度施政方針)でご覧いただけます。

平成27年度 富士市の当初予算

～「生涯青春都市 富士市」の実現に向けて～

今年度は、地震・津波に備えた防災体制の確立や、子育て環境と学びの場の整備を推進するとともに、本市の魅力を生内外に発信するシティプロモーションなど、「元気ある 富士市」の再生に向けた取り組みに重点を置いた予算を編成しました。

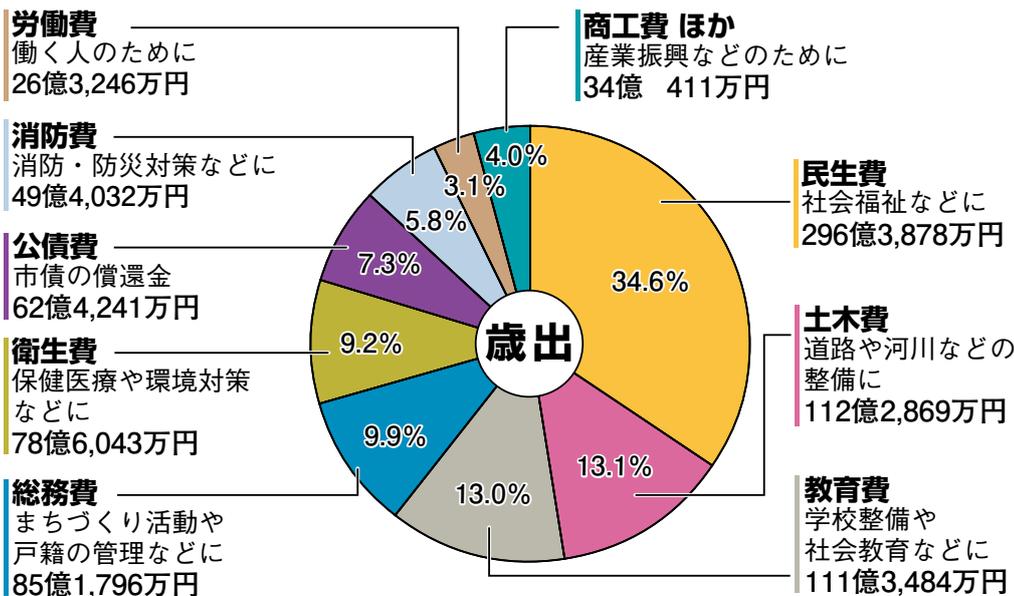
予算額 856億円



自主財源…市が独自に収入することができるお金
依存財源…国や県などから入ってくるお金及び借入金

一般会計

福祉や道路整備、教育など、行政の基本的な事業を行うために設けられた会計



本年度の新規事業

- ★…都市活力再生事業
- ★木質バイオマス・地下水熱利活用調査 1,343万円
- ★岳南電車・工場夜景を活用したシティプロモーション 382万円
- ★田子の浦港津波対策事業 4,902万円
- 子ども・子育て支援新制度への対応 27億6,033万円
- 砂山公園再整備 2,000万円
- あきや 空家実態調査 700万円
- 消防指令システム及び消防デジタル無線等整備 14億6,985万円
- 吉原第二中学校・吉原東中学校屋内運動場改築 4億3,873万円

歳出を市民1人あたりに換算してみると…

民生費
11万5,107円



土木費
4万3,608円



教育費
4万3,244円



※平成27年3月1日時点の人口(25万7,490人)をもとに計算しています。

前年度予算との比較

区分	平成27年度当初予算	平成26年度当初予算	増減額 (前年度予算との比較)	増減率
一般会計	856億 円	829億 円	+27億 円	+3.3%
特別会計	549億 4,167万円	494億 2,811万円	+55億 1,356万円	+11.2%
企業会計	293億 336万円	324億 2,717万円	-31億 2,381万円	-9.6%
計	1,698億 4,503万円	1,647億 5,528万円	+50億 8,975万円	+3.1%

予算額

293億 336万円

病院事業 141億 5,636万円

中央病院は、安全でよりよい医療を提供し、市民の皆さんの命と健康を守ります。



公共下水道事業 102億 4,500万円

下水道施設の整備や更新を進め、生活環境の向上に努めます。



水道事業 49億 200万円

安全でおいしい水道水を安定的に供給するため、施設の整備や更新を進めます。



企業会計

独立採算を原則とする事業を行うために設けられた会計

予算額

549億 4,167万円

富士市には18の特別会計があります。ただし、表中では内山特別会計ほか10会計（旧今泉・一色・神戸・今宮、須津山、鈴川財産区など）を省略しています。

特別会計名	予算額
国民健康保険事業	306億2,000万円
後期高齢者医療事業	42億3,800万円
介護保険事業	173億5,000万円
新富士駅南地区土地区画整理事業	10億2,000万円
第二東名IC周辺地区土地区画整理事業	13億4,700万円
駐車場事業	7,100万円
公共用地先行取得事業	9,637万円

特別会計

市が特定の事業を行う場合や、特定の収入をもって特定の事業の費用に充てるために設けられた会計

予算規模は過去最大

今年度の予算規模は、前年度に比べ一般会計が27億円、特別会計が55億1,356万円それぞれ増額になる一方、企業会計が31億2,381万円の減額になり、全会計合わせると50億8,975万円の増額になる169億4,503万円です。

一般会計

子ども・子育て支援新制度への対応や、富士宮市との共同消防指令センターの整備、小・中学校などの耐震対策の実施などによるもの。

特別会計

国民健康保険や介護保険の給付費の増などによるもの。

企業会計

前年度に病院事業会計で計上した退職給付引当金が減少したことなどによるもの。

自主財源比率は64・8%

一般会計予算の歳入のうち、自主財源が占める割合は64・8%です。自主財源には、市税や公共施設の使料、住民票の発行手数料などが当たります。このうち、市民や企業の皆さんから納めていただく市税は、8割以上を占めています。

前年度に比べ、自主財源比率は2・0ポイント低下しましたが、税率引き上げに伴う地方消費税交付金など依存財源の増によるもので、引き続き高い水準を維持しています。

「しごと・あんしん・ひと・まち」がキーワード

「都市活力再生ビジョン」に掲げた事業に重点を置きながら、今年度は、「しごと・あんしん・ひと・まち」をキーワードにした分野に集中して取り組み、プロモーション強化戦略を中心とした「元氣ある 富士市」の再生に向けた事業を実施します。

★詳しい内容は、市ウェブサイト「くらしと市政」
↓市政情報↓財政↓予算↓平成27年度予算」を
ごらんください。

富士市教育プラザ

がオープン！



●開所情報●

休館日／日曜日、祝休日、年末年始
 ※特別支援教育センターは
 土曜日も休館。

駐車場／約90台

住 所／富士市八代町 1-1

●問い合わせ●

社会教育課

☎55-0560 (8:30～17:15)

青少年教育センター

☎55-0560 (8:30～21:30)

青少年相談センター

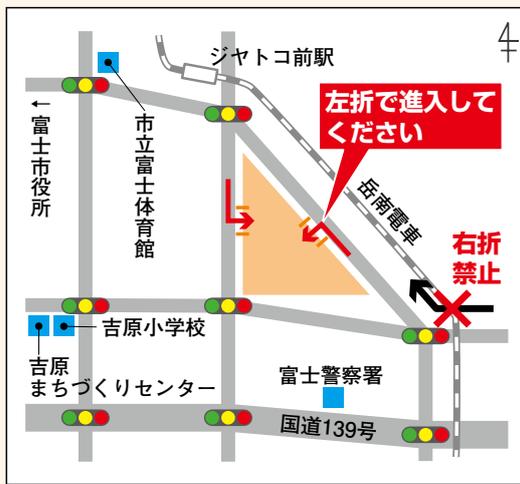
☎52-4152 (8:30～17:15)

特別支援教育センター

☎55-0565 (8:30～17:15)

教育研修センター

☎55-0563 (8:30～21:30)



▲周辺地図と駐車場の入り方

富士市教育プラザとは

- 1 青少年教育センター
- 2 青少年相談センター
- 3 特別支援教育センター
- 4 教育研修センター

の4つのセンターが入った教育複合施設です。

子どもや青少年を取り巻く社会は急速に変化しています。その中で、さまざまな悩みを抱えた子どもやその保護者、青少年を支援するために、「富士市教育プラザ」が誕生しました。

この施設では、教員が良好な授業や学級経営ができるような研修も行われます。

また、津波避難施設としても指定され、震度5弱以上の揺れを感じると、屋外に設置された鍵管理機が作動し、施設に入るための鍵を取り出して、屋上に上がることができます。

たくさんの方の関係者の皆様のご協力を得まして、子ども、青少年、家庭そして教員の学びを支える施設が完成しました。
 市の教育の拠点として、内部機能の充実を図ってまいります。



教育長
山田 幸男



施設紹介

社会教育課 (1階)

市庁舎7階から移転しました。これまでどおり、青少年の健全育成を推進するため、青少年体験交流事業「キズナ無限∞の島」や岩手県雫石町との少年交流事業の実施、青少年指導者の養成などを行います。

青少年教育センター (1階)

青少年センター(石坂)が、青少年教育センターとして移転しました。これまで青少年センターが担っていた、青少年を対象にした各種教養講座などの開講やボランティア活動の実施を通して、青少年の交流を推進します。また、青少年育成団体や社会教育関連の各種団体に、無料で部屋を貸し出します。

青少年相談センター (2階)

青少年相談所(今泉8)が、青少年相談センターとして移転しました。これまで青少年相談所が担っていた、青少年やその保護者などへの電話・面接による相談や、不登校などの児童・生徒が学校生活への復帰を目指す適応指導教室「ステップスクール・ふじ」

の運営、青少年の健全育成・非行防止活動を行います。

さらに、ニートやひきこもりなど、社会生活を営む上で困難を抱える若者を支援するため、若者相談窓口を設置し、さまざまな相談を受けるとともに、各支援機関と連携を深め、解決策を相談者とともに考えます。

※若者相談窓口について詳しくは、後日、広報ふじでお知らせします。

特別支援教育センター (3階)

特別支援教育センターは、心理判定員などの専門職員が、医療・福祉・就労などの関係機関と連携を図りながら、一人一人の子どもたちに応じた適切な支援を進め、特別支援教育の充実に努めます。

教育研修センター (3階)

教育研修センターでは、各小・中学校における校内研修や教員の自己研修、教科の研究同好会などによる主体的な研修を支援します。

施設は勤務時間外にも活用することができ、また、教材研究などに必要な図書資料、教育機器なども整備しています。

「学び合い、学び続ける」「頼もしい教職員」の育成のために、教職員研修の充実を図ります。

ヘルプ・デスクと相談窓口を開設

4月1日から、生活困窮者自立支援事業が始まりました。これに伴い、フィランセ内に新たに「ヘルプ・デスク相談窓口」を開設し、生活や仕事のことなどで困っている人に対して、生活の立て直しに向けたさまざまな支援を行います。

秘密は厳守します。
安心して
ご相談ください。



個室での相談も
できます



▲相談窓口▶



支援内容

窓口では、相談者一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成します。その後、専門の支援員が、寄り添いながら必要な支援を一緒に考え、問題解決を目指します。

開設場所

フィランセ（本市場432-1）
東館1階
福祉相談室内

相談日時

月～金曜日
（祝休日、年末年始は除く）
8時30分～17時15分
※事前予約は不要で、相談料は無料です。



東館

相談専用電話

☎(64)6969
(8時30分～17時15分)

問い合わせ／福祉総務課

☎(52)2290
☎(55)2758

Radio 84.4fm

富士市の提供番組が変わります

ことし、設立10周年を迎える富士コミュニティエフエム放送 Radio-f は、番組編成を大幅にリニューアルします。ここでは富士市が提供する番組を紹介します（★は新番組）。

f 富士市インフォメーション

月～金曜日 7:30～7:33、14:30～14:33、17:30～17:33
市からのお知らせです。

f 富士市で暮らそう！パパママ倶楽部★

月曜日 16:00～16:30
子育て世代向けの子育て情報番組です。

f 今週の『ぼうさい』さん★

月曜日 17:40～17:48
防災に熱く取り組む個人や団体を紹介します。

f 広報ふじトピックス

火曜日 14:30～14:35
市職員が出演し、市の事業を紹介します。

f 消費生活センタートラブルファイル

第4火曜日 9:35～9:40
最新の消費者トラブルを紹介します。

f 富士市イメージCM 随時 各20秒

f Happiness

第2土曜日 9:00～9:45

外国人が出演し、まちの住みやすさについて考える番組です。

f ウォーキングモーニング★

日曜日 8:00～8:30

体力づくりや、介護予防情報についての番組です。

f FUJI学校メガヘルツ★

日曜日 8:30～8:45

小・中学生が制作する番組です。

f 安全安心はじめの一步

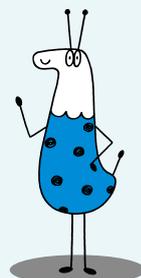
随時 各60秒

防犯や交通安全の情報をお知らせします。

f 防災減災はじめの一步★

随時 各60秒

防災や減災の情報をお知らせします。



Radio-f
キャラクター

火ひと

第19代富士の茶娘クイーンに選ばれた
眞壁 里菜さん
(大淵)



2年に一度開催される「富士の茶娘クイーンコンテスト」の本審査が3月15日(日)に行われ、JA富士市に勤務する眞壁里菜さんが、第19代富士の茶娘クイーンの座を手に入れました。眞壁さんは、大学4年間を市外で過ごし、富士市のよさに気づいたことで、地元での就職を決めました。「昨年4月から社会人になり、日々お客様と接する中で、私のような若い世代の人が、お茶を余り飲まず、お茶への関心も薄いことを実感しました。そこで、若い世代を中心に、幅広い世代の人たちに『富士のお茶』を飲んでほしいと思い、コンテストへの挑戦を決めました」と応募のきっかけを話します。

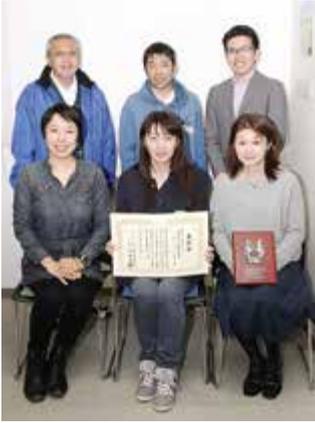
「富士のお茶」は、すっきりとしていて飲みやすく、日々の食事やお菓子との相性は抜群」と話す眞壁さん。「これからは、業務とは違った方向から、『富士のお茶』のよさを発信できそうです。同じ茶娘の皆さんと一緒に、私の持ち味である、よく通る大きな声で、元氣よく、『富士のお茶』のよさを伝えていきたいです」と活動への意欲を語ってくれました。眞壁さんの今後の活躍に期待しましょう。



第19代「富士の茶娘」の皆さん
(前列中央が眞壁さん)

ズームアップ

防災コンテストの防災ラジオドラマ音声部門で優秀賞を受賞した
ラジオエフ
防災パートナーの会



ラジオエフ防災パートナーの会は、富士コミュニティFM放送ラジオエフ主催の講座の受講生を中心に、平成23年に組織されたボランティアグループです。「自分たちの暮らす地域で、災害時の情報発信に特化した活動をしたい」との思いで、震災時に、被害状況の収集やラジオエフへの情報提供をするほか、月1回の定例会で防災の知識を深め、啓発にも取り組んでいます。今回受賞した7分間のラジオドラマ『富士山のふもとに暮らすということ』は、半年かけて制作した2作目の作品で、祖父と孫を主人公に、一家族の防災意識の変化を描いたものです。代表の伊東敬子さん(中之郷)は、「富士市は富士山と切り離せないまちです。だか

らこそ、富士山の火山という側面への気づきや、噴火時の避難に関する正しい知識の周知が必要だと感じました。この物語を通して、子どもから高齢者までが、防災を『自分事』と考え、行動できるようになってくれたらうれしいです」と思いを語ります。受賞作は、ラジオエフウェブサイト(<http://radio-fjp.jp>)で公開しています。皆さんも、防災について考える機会に、ぜひ、お聞きください。



ラジオドラマの収録風景

HAPPY PHOTO'S

我が家のアイドル



久保田 漣緒ちゃん(厚原)
H26.8.17生

「ハーブパースデーおめでとう！
元気に大きくなってね☆」



竹下 一路ちゃん(神戸)
H26.2.24生

「綱さん、正子ちゃんいつも遊んでくれてありがとう★」



井出 碧弥美ちゃん(比奈)
H26.10.16生

「パパママはあなたにメロメロ！癒しをありがとう！」



★我が家のアイドル大募集!!
あなたの子どもの写真(顔全体が写っている横写真)とコメントを大募集!!詳しくは広報広聴課まで。
☎(55)2700 〆(51)1456
✉ kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp

市民健康意識調査にご協力を

健康対策課 ☎64-9023

市は、4～5月に市民健康意識調査を行います。この調査は、「健康ふじ21計画Ⅱ」の中間評価と、後半期の行動計画「健康ふじ21アクションプラン」を策定するための資料になります。

対象／市内在住の中学生以上（4月2日時点）の人から無作為に抽出された2,400人

調査方法／調査票を対象者に郵送

富士市行政手続条例の一部改正

総務課 ☎55-2706

富士市行政手続条例の一部を改正し、行政指導の方式などについて、次の制度を新たに規定しました。

- ①市が行政指導の際に許認可、処分などの根拠を明示すること。
- ②行政指導の中止などの措置を市に求めることができること。
- ③法令に違反する事実について処分、または行政指導を市に求めることができること。

※詳しくは、総務課に問い合わせるか、市ウェブサイトをごらんください。

スズメバチの巣を駆除します

市民安全課 ☎55-2750

市内の個人住宅にできたスズメバチの巣の駆除を実施しています。

スズメバチは特に毒性が強く、春に巣をつくり始め、夏から秋にかけて大きくなるため、これからの時期は、より危険になります。スズメバチの巣を発見したら、早目にご連絡ください。

申し込み／巣の位置を確認してから、直接または電話で市民安全課へ
自己負担額／巣1個につき3,240円（税込み）

※特殊な作業が必要な場合には、別途実費がかかります。

※事業所、店舗、畑、林、賃貸住宅などは対象になりません。

※スズメバチ以外の蜂の巣の駆除をする場合は、環境総務課（☎55-2768）で防護服の貸し出しをします（予約制）。



自衛隊採用制度説明会

市民課 ☎55-2746

とき／5月10日(日)・24日(日)
ところ／自衛隊富士地域事務所（御幸町13-5）

申し込み／3日前までに、予約が必要です。電話で自衛隊富士地域事務所（☎51-1719）へ

第10回 富士ばらまつり

みどりの課 ☎55-2793

とき／5月10日(日) 9:00～15:00
※小雨決行。

ところ／中央公園イベント広場
内容／バラ苗プレゼント（かぐや富士200株、要申し込み）、バラの何でも相談、バラ苗販売、ローズヒップティーの無料試飲など

バラ苗応募方法／5月2日(土)(必着)までに、往復はがきに住所、氏名を記入し、〒417-0051 吉原2-10-20 コミュニティf内 富士ばら会へ（応募者多数の場合、当日抽せん）

問い合わせ／富士ばら会 鈴木 方 ☎090-7613-8465 (16:00～20:00)

富士市景観計画ほかの変更

建築指導課 ☎55-2909

変更日／5月1日(金)

●富士市景観計画

変更内容／①届出対象行為に太陽電池モジュール（パネル）を追加

②景観重要公共施設に本市場大淵線を追加

●富士市景観条例

変更内容／富士市景観計画の内容に基づき一部改正

●景観形成型広告整備地区（広告物の表示・設置に関する整備基準の上乗せ）

変更内容／①本市場大淵線の指定区間の延長 ②整備地区に青葉台小学校南地区を追加

お知らせ

体組成測定と健康相談会

健康対策課 ☎64-8993

とき／午前日 (9:00～12:00)：5月21日(木)、6月12日(金) 午後日 (13:00～17:00)：4月20日(月)、5月12日(火)、6月22日(月)

ところ／フィランセ西館

内容／体組成、血流、骨密度を測定し、保健師や管理栄養士が生活習慣のアドバイスを行う（1人50分程度）

対象／市内在住の20歳以上の人

定員／午前日各6人、午後日各8人

申し込み／事前に、電話で健康対策課へ

岳南広域都市計画の変更に関する説明会

都市計画課 ☎55-2786

富士川・松野地区の山間部を中心とした地域を都市計画区域（市街化調整区域）に編入するに当たり、都市計画の原案について説明会を開催します。

日(5月)	時間	ところ
12日(火)	15:00～	平清水公民館
13日(水)		大北会館
14日(木)		清水会館
15日(金)		足ヶ久保公会堂
19日(火)		俣下会館
20日(水)	木島公会堂	
21日(木)	19:00～	松野まちづくりセンター
22日(金)	15:00～	かぎあな区公民館
25日(月)		新町・新町本町公会堂
26日(火)		東町公会堂
27日(水)		宮町公民館
28日(木)		19:00～

申し込み／当日直接会場へ

※詳しくは、都市計画課に問い合わせるか、市ウェブサイトをごらんください。

4月の水道料金・下水道使用料 お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

申し込み／直接、市指定金融機関の窓口へ
持ち物／通帳・印鑑（届印）・水栓番号（各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載）

※納入は2か月に1度です（地区によって納入月が異なります）。

- 納入期限 4月30日(木)
（納入通知書は、4月中旬に郵送します）
- 口座振替日 4月28日(火)



似顔絵展覧会作品

りぶす富士(富士市交流プラザ) ☎65-5523

展示期間/4月29日~6月21日

ところ/富士市交流プラザ2階ギャラリー

対象/市内在住の未就学児

申し込み/4月20日~6月14日に、四つ切りサイズ画用紙(38センチメートル×54センチメートル)以内の用紙に家族の似顔絵を描き、裏面に住所、氏名、電話番号、作品タイトルを記入し、直接富士市交流プラザへ

※1人2作品まで応募できます。

※出展者全員に記念品を贈呈します。

富士市食育サポーター

保健医療課食育推進室 ☎55-2884

富士市食育推進計画「第2次富士山おむすび計画」に基づく各種食育事業(食育啓発講座・各種イベントでの食育事業・食育講演会など)にボランティアとして参加できる人を募集します。

募集人数/20人程度

応募条件/次に掲げる要件を満たす人

- ・市内在住・在学・在勤の18歳以上の人
- ・手当や保険、交通費などについて原則無償で対応できる人
- ・本事業を利用して政治、宗教または営利活動を行わない人

応募期間/5月29日(金)まで

申し込み/富士市食育サポーター登録申込書(保健医療課で配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送・FAX・Eメールで、〒417-8601 富士市役所保健医療課食育推進室へ ☎53-5586

✉ho-iryuu@div.city.fuji.shizuoka.jp

県富士水泳場春期教室受講生募集

ところ/県富士水泳場

内容/①代謝アップトレーニング ②頭と身体と心の体操 ③各種ヨガ ④ピラティス ⑤骨盤エクササイズ ⑥小・中学生HIPHOPダンスほか

※申込方法、受講料など詳しくは、県富士水泳場に問い合わせるか、県富士水泳場ウェブサイトをごらんください。 ☎35-6022

HP <http://www.fuji-pool.jp/>

廃棄物減量化等推進審議会 市民代表委員

廃棄物対策課 ☎55-2769

一般廃棄物の減量化・資源化・適正排出などの施策について意見を伺う市民代表委員を公募します。

任期/委嘱の日(7月初旬)~平成29年6月30日(会議は平日の昼間2時間程度、年3回を予定)

募集人数/3人(書類選考)

応募資格/市内在住の満18歳以上の人

報酬/会議1回につき7,000円

申し込み/5月11日(月)(必着)までに、応募用紙(廃棄物対策課で配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送・FAX・Eメールで、〒417-8601 富士市役所廃棄物対策課へ ☎51-0522

✉ka-haikibutu@div.city.fuji.shizuoka.jp

富士市子ども読書活動 推進協議会委員

中央図書館 ☎51-4946

富士市子ども読書活動推進計画の進捗状況や施策について意見を伺う協議会委員を公募します。

任期/7月1日~平成29年6月30日(会議は平日の昼間、年2回を予定)

募集人数/2人(応募者多数の場合、書類選考)

応募資格/市内在住で選挙権があり、子どもの読書活動に関心のある人

報酬/会議1回につき5,000円

申し込み/4月7日~5月7日(必着)に、応募用紙(各図書館で配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、「子どもの読書活動について」と題した作文(800字程度)を添えて、直接または郵送・FAX・Eメールで、〒417-8515 永田北町3-7 中央図書館へ ☎51-7135

✉library@div.city.fuji.shizuoka.jp

Fuji映画館復活プロジェクト上映会

とき/5月9日(土) 18:30開演

ところ/world football bar KICKERS(吉原2-11-8 2階)

上映作品/「聖者たちの食卓」

前売り券/一般:2,000円、高校生以下:1,500円(各カレー、ドリンク付)

問い合わせ/NPO法人東海道・吉原宿 ☎51-8233

3種混合ワクチン集団接種

健康対策課 ☎64-8992

とき/4月~平成28年3月

ところ/フィランセ

対象/3種混合ワクチンの接種が完了していない7歳5か月までの子どもで、不活化ポリオワクチンの接種回数が3種混合ワクチンの接種回数より多い子ども

費用/無料(要予約)

申し込み/電話で健康対策課へ

※接種日時は、予約時に確認してください。

花いっぱい運動 花苗の無料配付

みどりの課 ☎55-2793

対象/公共性のある花壇(企業・事業所・個人宅は除く)

配付苗・配付日時/

★サルビア、マリーゴールド

6月11~13日 8:30~11:00

★パンジー、アリッサム

11月12~14日 8:30~11:00

配付場所/富士マリンプール駐車場

申し込み/4月24日(金)(必着)までに、申込用紙(みどりの課で配付、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送・FAXで、〒417-8601 富士市役所みどりの課へ ☎53-2772

※1年分を一括で申し込んでください。
※申請状況により、配付数及び受取日を調整する場合があります。

募 集

「リサイクル青空市(夏市)」 出店者

りぶす富士(公園事業課) ☎55-3553

とき/5月23日(土) 10:00~14:00

ところ/富士総合運動公園多目的広場

対象/市内在住・在学・在勤の20歳以上の人(業者不可)

募集店舗数/60店舗程度(応募者多数の場合抽せん)

※1店舗2人以上で運営。

出店料/1店舗1,000円(当日徴収)

申込期間/4月23日~5月7日

※申込方法など詳しくは、公園事業課へ。

市臨時職員

人事課 ☎55-2711
健康対策課 ☎64-8992

① 斎場職員

募集人数 / 1人
勤務場所 / 富士市斎場
対象 / 危険物取扱者乙種第4類もしくは丙種の資格を有する人
業務内容 / 火葬業務
雇用期間 / 5月～平成28年3月
勤務時間 / 8:30～17:00 (ローテーション勤務。休日は友引の日及び4週間に4日間)
賃金 / 月額22万2,200円
申し込み / 4月20日(月)までに、市販の履歴書または臨時職員登録票(人事課で配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入(希望職種に「斎場職員」と明記)し、直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所人事課へ
※書類選考の後、面接を行います。

② 保健師または看護師

募集人数 / 1人
勤務場所 / 健康対策課 (フィランセ内)
対象 / 保健師または看護師の資格を有する人
業務内容 / 健康教育・相談、保健指導、健診など各種保健事業
雇用期間 / 5月11日～平成28年3月31日
勤務時間 / 平日の8:30～17:00
賃金 / 資格により異なります
申し込み / 4月24日(金)までに、臨時職員登録票(健康対策課で配布、市ウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒416-8558 本市場432-1 フィランセ健康対策課へ
※後日、面接を行います。

市ウェブサイト「フリー素材集」を開設!

広報広聴課 ☎55-2700

市内で撮影した富士山や風景などの写真・動画を無料でダウンロードし、利用できます。

市ウェブサイト内のバナー(下記画像)からアクセスしてください。



フリー素材集
Free Photo&Movie

ロゼシアター学生インターン

ロゼシアター ☎60-2500

とき / 8月2日～9月13日で指定する日
※必須参加(4日間)に加え、選択参加(1日以上)があります。
募集人数 / 6～10人程度(応募者多数の場合、書類選考)
対象 / 文化会館の仕事に関心のある大学生及び短期大学生
内容 / イベント運営、貸館受付などの会館業務を通じ、公立文化施設について学ぶ
申し込み / 4月13～22日に、応募用紙(ロゼシアターで配布、ロゼシアターウェブサイトダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒416-0953 蓼原町1750 ロゼシアターへ
☎http://rose-theatre.jp
※詳しくは、ロゼシアターへ。

4月の教育委員会会議

4月定例会を開催します
(どなたでも傍聴できます)

とき / 4月21日(火) 13:30～
ところ / 市役所8階政策会議室
教育総務課 ☎55-2865

募集

富士市福祉計画推進会議委員

福祉総務課 ☎55-2840

任期 / 7月1日～平成29年6月30日(会議は平日の昼間、年2回を予定)
募集人数 / 2人(作文などを考慮し選考)
報酬 / 会議1回につき7,000円
応募資格 / 市内在住・在勤の18歳以上の人
申し込み / 5月1日(金)(必着)までに、直接または郵送・FAX・Eメールに住所、氏名、生年月日、電話番号を記入し、福祉(地域・高齢者・障害者・児童福祉)に関する意見(400字程度)を添えて、〒417-8601 富士市役所福祉総務課へ
☎52-2290
✉fu-fukushisoumu@div.city.fuji.shizuoka.jp

夜間納税相談

4月27日(月) 17:15～19:00
収納課 ☎55-2730

第16回 静岡県障害者スポーツ大会「わかふじスポーツ大会」参加者

障害福祉課 ☎55-2911

開催日	競技(会場)
8月30日(日)	フライングディスク(静岡市・草薙総合運動場陸上競技場)
	フットベースボール(静岡市・静岡大学教育学部附属特別支援学校)
9月5日(土)	電動車椅子サッカー(静岡市・中央体育館)
9月6日(日)	総合開会式・陸上競技(静岡市・草薙総合運動場陸上競技場)
9月13日(日)	アーチェリー(静岡市・清水総合運動場アーチェリー場)
	サッカー(袋井市・小笠山総合運動公園人工芝グラウンドほか)
9月20日(日)	ソフトボール・グランドソフトボール(袋井市・榛原総合運動公園ぐりんぱる)
	ボッチャ(静岡市・中央体育館)
9月21日(月)	バスケットボール・車椅子バスケットボール・車椅子ツインバスケットボール(静岡市・草薙総合運動場体育館)
9月22日(火)	卓球(島田市・総合スポーツセンターローズアリーナ)
9月27日(日)	水泳(静岡市・西ヶ谷総合運動場屋内プール・県立水泳場)
	車椅子ダンス・バレーボール(静岡市・草薙総合運動場体育館)
10月4日(日)	ボウリング(静岡市・ヤングランドボウル)

対象 / 平成27年4月1日時点で満12歳以上の身体・知的・精神障害者(障害区分、年齢によって競技種目に制限があります)
申し込み / 4月13日～5月15日に、直接または電話で障害福祉課へ

富士市勤労者福祉サービスセンターが移転しました

富士市勤労者福祉サービスセンターが、市役所から移転しました。
移転先／ラ・ホール富士1階
業務時間／8:30～17:15（土・日曜日、祝休日、年末年始は除く）
問い合わせ／富士市勤労者福祉サービスセンター
 ☎57-0310 ☎57-0315
 ※移転に伴い、電話・FAX番号も変更になりましたのでご注意ください。

富士市の情報発信中!!

- **Twitter**
 ☎http://twitter.com/fujishi_jp
 - **Facebook「フロムふじ」**
 ☎http://facebook.com/FujiCity
 - **YouTube**
 ☎http://www.youtube.com/user/ShizuokaFujiCity
- 広報広聴課 ☎55-2736

放課後学習支援ボランティア

学校教育課 ☎55-2869
募集人数／70人程度
活動内容／小学3年生の希望児童を対象にした放課後の学習支援（国語、算数中心）
応募資格／教員経験者、教諭免許所有者（取得経験者）、免許取得を目指す大学生など
活動期間／5月中旬～平成28年3月中旬
活動時間／平日：週1回程度（おおむね15:00～16:00）**夏季休業期間**：5回程度（2時間）
報酬／1回1,000円
申し込み／4月10～24日に、応募票（学校教育課で配布、市ウェブサイトダウンロード可）に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒417-8601 富士市教育委員会学校教育課へ
 ※5月中旬に説明会を開催予定です。

国際交流ラウンジ「FILSだより」に広告を掲載しませんか

多文化・男女共同参画課国際交流室 ☎55-2704
発行予定日／7月1日、10月1日、平成28年1月1日、4月1日
発行部数／4,400部（各号1,100部）
掲載料／2万円（1枠5,000円×4回）
掲載枠数／1枠
規格／縦6センチメートル×横9センチメートル（2色刷り）
選定方法／広告原稿の内容を審査した上で決定（原則先着順）
申し込み／4月21日～5月22日の17:00（必着）までに、富士市広告掲載申込書（国際交流室で配布、市ウェブサイトダウンロード可）に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所多文化・男女共同参画課国際交流室へ

おしえてコゝルふじ
 ☎53-1111

富士市カラーガード隊 隊員募集

★富士市カラーガード隊とは

富士市カラーガード隊「Fuji Red Fairy（フジ・レッド・フェアリー）」は、昭和61年4月に消防協力団体として設立され、消防音楽隊とともに市内における各種行事や消防行事に出演しています。これまで、東京ドームで開催された自治体消防45周年記念大会や、浜名湖花博での音楽パレードなど全国的な行事にも出演し、平成14年には静岡県知事表彰「地域活動・ボランティア等善行功労賞」を受賞しました。



★活動・役割

富士まつりをはじめ、消防まつりや消防出初式で華麗なドリル演技を披露し、市民の防火・防災意識の向上のために消防のPR活動を行っています。



★新規隊員募集中!

近年、隊員の減少が続き、少人数での活動が続いています。18歳以上の女性ならどなたでも入隊できます。練習は、原則毎週木曜日の19:00～21:00、市役所駐車場、またはフィランセで行っています。「体を動かすことが大好きな人」「興味がある人」は、ぜひ消防総務課にお問い合わせください。初心者の方も大歓迎です。

問い合わせ／消防総務課 ☎55-2851 ☎53-4633
 E syoubou_soumu@div.city.fuji.shizuoka.jp

ワンポイント料理教室

福祉総務課 ☎55-2840
 と き／5月14日、6月11日、7月9日、8月6日、9月10日の各木曜日 10:00～14:00 計5回
 ところ／地域交流センターみんなの家（南松野2604-1）
 対象／市内在住の60歳以上の人
 定員／15人（応募者多数の場合、初めての人を優先し、抽せん）
 受講料／1回500円（材料費）
 持ち物／エプロン、三角巾、ふきん
 申し込み／4月14～17日の10:00～16:00に、直接または電話で、地域交流センター みんなの家へ
 ☎56-1502

脳の健康教室

高齢者介護支援課 ☎55-2951
 と き／①5月11日～7月13日の月曜日 10:00～11:30 ②5月15日～7月24日の金曜日 13:30～15:00 ③5月20日～7月29日の水曜日 10:00～11:30 ④5月22日～7月31日の金曜日 10:00～11:30 各計10回
 ところ／①岩松まちづくりセンター ②吉原まちづくりセンター③鷹岡まちづくりセンター④広見まちづくりセンター
 内容／認知症検査、脳トレゲーム、音楽療法など
 対象／市内在住の65歳以上の人
 定員／各15人（応募者多数の場合抽せん）
 参加費／300円（別途教材費が必要）
 申し込み／4月20～28日（土・日曜日は除く）に、電話で高齢者介護支援課へ

第13回 日本語スピーチコンテストを開催します

外国人市民が、日本で暮らして感じたことを日本語でスピーチします。どなたでも聴講できますので、スピーチを聞いて人気投票にご参加ください。
 と き／4月26日(日) 13:00～15:00
 ところ／富士商工会議所 4階大会議室
 入場料／無料（当日直接会場へ）
 問い合わせ／富士市国際交流協会 ☎52-0995

外国人に教えるための日本語ボランティア入門講座

多文化・男女共同参画課国際交流室 ☎55-2704
 と き／5月13日～7月15日の毎週水曜日 19:00～20:30 計10回
 ところ／富士市交流プラザ会議室 3
 対象／外国人に日本語を教えたい人
 定員／15人（応募者多数の場合抽せん）
 受講料／1,800円
 申し込み・問い合わせ／4月30日(木)までに、直接または電話で、富士市国際交流ラウンジF.I.L.S（富士市交流プラザ内）へ ☎64-6400

陶芸歳時器 季節感あふれる陶器の製作

市立博物館 ☎21-3380
 と き／①5月9日(土) ②7月11日(土) 各9:30～11:30
 ところ／市立博物館工芸棟陶芸室
 内容／①風鈴づくり ②ランプシェードづくり
 対象／小学生以上（小学生は保護者同伴）
 定員／各30人（先着順）
 参加費／各1,000円（材料費含む）
 申し込み／①5月2日(土)、②7月4日(土)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

農家の食と年中行事

市立博物館 ☎21-3380
 と き／5月10日～平成28年3月21日 計10回 原則9:00～13:00
 ところ／旧稲垣家住宅(広見公園内)、体験畑ほか
 内容／畑で育てた作物を食べ、さまざまな年中行事を体験する
 対象／①小学生とその保護者（全日程参加できる人）②一般（開催日ごとの申し込み。一部連続講座あり）
 定員／①5組10人程度②各回10人程度（各先着順）
 受講料／①1人3,000円②1回300円
 申し込み／①は4月25日(土)から、②は各開催日の2週間前から受け付けます。①②とも直接または電話で、市立博物館へ
 ※開催日、講座内容など詳しくは、市立博物館へ。

講座・教室

第1回ガーデニングにチャレンジ！～鉢植えジュンベリーにチャレンジ！～

リプス富士（公園事業課） ☎55-3553
 と き／5月9日(土) 10:00～11:30
 ところ／富士西公園公園センター
 対象／市内在住・在勤の人
 定員／16人（応募者多数の場合抽せん）
 受講料／2,000円（材料費含む）
 申込期間／4月20～27日
 ※申込方法など詳しくは、公園事業課へ。

子育て支援講座（無料） 広げてみませんか？ママ友のWA！

こども家庭課 ☎55-2763
 と き／5月11日～6月15日の毎週月曜日 10:00～12:00 計6回
 ところ／フィランセ東館4階育児研修室
 講師／望月由妃子さん（心理発達相談員）
 対象／1～3歳の子どもを育てている母親で、全日程参加できる人
 定員／12人（応募者多数の場合抽せん）
 申し込み／4月20～24日の8:30～17:15に、電話でこども家庭課へ
 ※託児あり（申し込み時に要予約）。

ひざ痛・腰痛予防教室

高齢者介護支援課 ☎55-2951
 と き／5月13日～7月22日の毎週水曜日（7月1日(水)は除く） 13:30～15:00 計10回
 ところ／浮島まちづくりセンター
 内容／体操、ストレッチなど
 対象／ひざ痛・腰痛が気になる65歳以上の人（医療機関受診中の人は、主治医から運動実施の許可が必要）
 定員／20人（応募者多数の場合抽せん）
 受講料／500円（別途教材費が必要）
 持ち物／一人用マット、タオル、飲み物
 申し込み／4月20～28日（土・日曜日は除く）に、電話で高齢者介護支援課へ

手話奉仕員養成講座（入門編）

障害福祉課 ☎55-2911
 と き／5月19日～12月15日の火・日
 曜日（火曜日 19:00～21:00、日曜
 日 10:00～15:00）計26回（予定）
 ところ／フィランセ東館2階ふくし
 体験・学習室
 対 象／市内在住・在勤の人で、今
 後聴覚障害者とともに活動でき、
 手話奉仕員を目指す人
 定 員／60人（応募者多数の場合、
 選考）
 受講料／無料（別途テキスト代が必要）
 申し込み／5月1日（金）までに、電話
 で障害福祉課へ
 ※養成期間は2年間（1年目は入門
 編、2年目は基礎編）です。

パソコン講習会 初心者のためのデジカメ・パソコン講座

シルバー人材センター ☎53-1150
 と き／5月12日～6月30日の毎週
 火曜日 13:00～15:00 計8回
 ところ／ラ・ホール富士7階OAL
 ーム（備えつけのWindows7使用）
 内 容／デジタルカメラで撮影した
 画像を文章へ入れる方法、メール
 で画像を送る方法などを学ぶ
 対 象／簡単な文字入力ができる人
 定 員／20人（先着順）
 持ち物／デジタルカメラ（コンパク
 トデジタルカメラでも可）
 受講料／6,000円（別途施設使用料
 1,200円、テキスト代550円が必要）
 申し込み／4月20～22日の9:00～
 16:00に、電話でシルバー人材セン
 ターへ
 ※受講生5人に対してアシスタント
 1人がつきます。

手すき和紙体験 ～楮の繊維でつくるランプシェード・かご～

市立博物館 ☎21-3380
 と き／5月3日（日）・10日（日）9:00
 ～12:00 計2回
 ところ／市立博物館実習室
 対 象／小学生以上
 定 員／15人（先着順）
 受講料／1,500円
 持ち物／縦12センチメートル×横24
 センチメートル×高さ12センチメ
 ートル程度の紙箱（ティッシュ箱
 2個でも可）、食品ラップ、新聞紙
 申し込み／4月19日（日）の9:00から受
 け付けます。直接または電話で市
 立博物館へ

北西部ブロックまちづくりセンター合同青年講座 「シンガーズ」

広見まちづくりセンター ☎21-3444
 歌うことが好きな20～30代の皆さん、
 アカペラを練習し、2回のステー
 ジ発表を目指しましょう。
 と き／5月21日～10月の毎月2回
 程度 19:30～21:00（一部除く）
 計12回（7・10月のステージ発表
 含む）
 ところ／鷹岡まちづくりセンターほか
 対 象／市内在住・在学・在勤の20
 ～30歳代で、現地集合・解散がで
 きる人（楽譜が読めなくても可。
 初心者歓迎）
 定 員／20人（応募者多数の場合抽
 せん）
 参加費／3,500円（教材費含む）
 申し込み／4月22日（水）までに、市ウ
 ェブサイトで電子申請するか、52
 円はがきを持参し、鷹岡・広見・
 天間・丘まちづくりセンターへ
 ※4月19日（日）は休館。

歌舞伎への誘い（無料）

ロゼシアター ☎60-2500
 と き／5月19日（火）14:00～
 ところ／ロゼシアター中ホール
 内 容／話と映像による歌舞伎の解説
 講 師／水落潔さん（演劇評論家）
 申し込み／4月9日（木）の10:00から
 整理券を配布します。直接ロゼシ
 アターへ

中央病院市民公開講座（無料） 「中央病院 よくわかる！胃がん治療について」

病院総務課 ☎52-1131（内線 2216）
 と き／5月28日（木）19:00～20:30
 ところ／中央病院2階大会議室
 内 容／中央病院外科・内科医師、
 薬剤師、がん化学療法認定看護師
 が、中央病院で行っている胃がん
 治療についてわかりやすく解説
 定 員／100人（先着順）
 申し込み／5月1日（金）の9:00から受
 け付けます。電話で病院総務課へ
 （平日の9:00～17:00）

富士の型染 ～染めるよろこび・集うたのしさ～

市立博物館 ☎21-3380
 と き／5月21日～平成28年3月10
 日の毎月第3木曜日（3月は第2
 木曜日）10:00～15:00 計11回
 ところ／市立博物館工芸棟染色室
 内 容／ノートカバー、テーブルセ
 ンター、年賀状、染布
 定 員／20人（先着順）
 受講料／4,000円（別途材料費3,000
 円程度が必要）
 申し込み／4月21日（火）の9:00から受
 け付けます。直接または電話で市
 立博物館へ

4月の休日当直医

Available Hospitals in the Holiday
 Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

救急当直医案内
 ☎51-9999

と き 産婦人科 Gynecology & Obstetrics
 Gineco-Obstetrica
 8:00～18:00（4月から変更）

5日（日）武田産婦人科医院 63-5122 宮 島
 12日（日）たむらレディースクリニック 65-7777 米之宮町
 19日（日）中島産婦人科医院 51-4188 青島町
 26日（日）富士レディースクリニック 21-1111 富士見台
 29日（水）長谷川産婦人科医院 53-7575 吉原5

と き 眼 科 Ophthalmology
 Oftalmologia
 9:00～17:00

朝岡眼科医院 52-0745 今泉3
 加藤医院吉原分院 57-3000 中央町1
 天神眼科医院 23-7050 富士宮市
 小森眼科クリニック 21-0333 伝 法
 なかじま眼科 72-0011 入山瀬

と き 耳鼻科 Otorhinolaryngology
 Otorrinolaringologia
 8:00～17:00

ぬまづ島田耳鼻咽喉科医院 924-0780 沼津市
 つちや耳鼻咽喉科医院 30-8003 厚 原
 耳鼻咽喉科崎川医院 975-9131 清水町
 三島中央病院 971-4133 三島市
 芹沢耳鼻咽喉科クリニック 993-8000 裾野市

4月の接骨師会 休日当直当番

と き 柔道整復 Bonsetter
 Clinica de osteopatia
 9:00～17:00

らくらく接骨院 88-1623 松 岡
 駅南望月整骨院 61-3405 横割本町
 北村接骨院 63-7180 宮 島
 近藤接骨院 52-5187 今泉3
 佐藤接骨院 71-7396 天 間

救 急

Emergency Hospitals
 Hospitais de emergencia

と き 内科・小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery
 Clinica Geral/Pediatricia/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田217-2
 平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜日・祝休日 9:00～翌8:00
 〈診療上の注意〉必ず保険証とお薬手帳（ある場合）を持参してください。緊急性により診察
 順が変わり、投薬は1日分です。子どもが受診する場合は、早目の時間帯にお越しください。

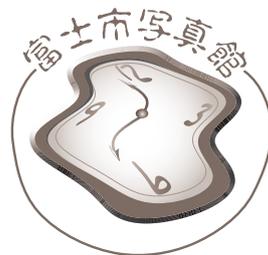
と き 歯 科 Dentistry
 Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555
 伝法2850-3
 日曜日・祝休日 9:00～12:00
 13:00～16:00



=109= 

岩松地区(航空写真) 昭和44年



まちの移り変わりを
見てきた岩松地区の区長会長
望月 則夫さん
(松岡)

思い出いっぱいのおよぐ遊んだ子ども時代

私が岩松小学校に入学した昭和30年当時、校舎は木造2階建ての2棟でした。木造の壁や床はすき間が多く、児童がごみや点数の低い答案用紙をそのすき間に挟んで隠していたことがありましたね。

また、小学校の敷地の南側にあった講堂(上記写真)では、学校や地区の行事が行われ、私も縦笛の演奏に参加したのを覚えていきます。

昭和33年に、南校舎が鉄筋3階建てになりました。小学4年生だった私は、休み時間や放課後に、友達と南校舎の屋上に行き、テニスボールを素手で打ち合う遊びに夢中になっていました。

また、昭和30~40年代は、雁緑地(カリーヨダイ)が今のように整備されていなかったたので、空き地や稲刈りの終わった田んぼで、ソフトボールをして遊びました。バットやグローブのかわりに、木の棒と素手を使っていましたよ。

子どものころのことは、今でも楽しい思い出として、懐かしく感じます。現在、岩松小学校は建てかえ工事を行っています。先生や児童の皆さんには、よい思い出をたくさんつくってほしいですね。

こちら編集室

桜の花咲くこの季節、富士山と桜の美しい風景を求めて、多くの方が市内外から撮影スポットに訪れます。黄色いジャンパーを着た広報ふじスタッフも、毎年、皆さんと一緒に、富士市の大切な一瞬を撮影させていただいています。同じ季節はめぐってきますが、同じ瞬間は二度とありません。富士市には、心を動かす美しい風景があり、人のぬくもりがあります。これからも、「広報ふじ」が、そんなこのまちの輝きを皆さんに伝え続けることができれば、と願ってやみません。(彩)

同じ瞬間は二度とありません。富士市には、心を動かす美しい風景があり、人のぬくもりがあります。これからも、「広報ふじ」が、そんなこのまちの輝きを皆さんに伝え続けることができれば、と願ってやみません。(彩)

人口 257,490人 (前月比-20)
男 127,179人 (-22)
女 130,311人 (+2)
世帯 100,996世帯(+76) 3月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123 ☎0545-51-1456

お問い合わせは
富士市コールセンター
おしえて
コパルふじ
53-1111
【受付時間】
8:30~18:00
土・日曜日、祝日も受け付けます(年末年始除く)

平成27年4月5日号(毎月5日・20日発行)

ウェブサイト <http://fujishi.jp> ※twitter・Facebook・YouTubeでも情報発信中。